

## 第35回 都市公園等コンクール 管理運営部門 国土交通大臣賞

公園名 熊本市水前寺江津湖公園（広域公園）  
作品名 指定管理8年目の水前寺江津湖公園  
受賞者名 熊本市・（一社）熊本市造園建設業協会



人口約74万人の水道水源の全てを地下水で賄う「水の都・熊本」。その熊本市の中心市街地の東南部に位置する「水前寺江津湖公園」は、豊かな自然環境や歴史・文化資源を有しており、多くの市民が散策や水遊び、パドウォッチングなどを楽しむ“市民のオアシス”です。

### 指定管理者制度の導入

2012年4月より指定管理者に特定された「熊本市造園建設業協会（以下、協会）」による管理が開始。造園業63社で構成する“緑のプロ集団”としての強みを発揮した取り組みを実施。

#### ○環境改善に向けた敏速な対応



景観エリア「芭蕉苑」の保全・再生活動

#### ○多様な主体との協働による外来水草の除去活動



外来水草を抑制する多様な主体が参加するボランティア活動

#### ○公園と地域の活力となるにぎわいイベントの開催



「江津湖みなも祭り」の開催（くまモンの巨大地上絵）

#### ○熊本地震に直面・しなやかな対応（2016年4月14・16日）

- ・発震後30分以内にスタッフ駆けつけ。
- ・避難者等への初期対応。
- ・園内規制・応急措置対応。
- ・被災した子ども達が楽しめるイベント開催。



震災による被害



園内規制・応急措置



生活用水の水汲み



有志市民によるイベント開催

### 江津湖一帯の活性化に向け地域連携を深化

二期目（2017年～）は公園の魅力が周囲にも波及させることで、本公園のみならず江津湖周辺一帯の価値向上にも挑戦。

“湧水”や“歴史”をつなぐことでストーリー性をもたせた観光利用促進



「水前寺成趣園」の冬の庭園ライトアップ「水前寺こいあかり」との新たな連携



細川家の庭園遺構「旧砂取細川邸庭園」の復元作業の協働



「くまもと文学・歴史館」の学芸員と連携したガイドツアー・講演会



### 「第38回 全国都市緑化くまもとフェア」開催とその後を見据えて

フェア開催に向けて、市と協会もさらなる連携強化を図りながらこれまでの取り組みを一層推進します。そして、地域の造園団体が一致団結したパークマネジメントは、公園の新たな利用価値を高めると同時に存在価値も向上させ、都市の活力にもつながるモデルとなることを、全国の地方都市に向けて発信します。

開催期間	2022年春の2ヵ月程度（3月から5月頃）
会場	街なかエリア「熊本城公園及びシンボルプロムナード一帯」 水辺エリア「水前寺江津湖公園一帯」 （水前寺地区～広木地区、動植物園含む） まち山エリア「立田山」 他